

平成30年度予算見積調書

課室名：交通政策課

担当名：鉄道担当、交通企画・バス担当

内線：2236

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
B45	地域公共交通インバウンド利用促進事業費		一般会計	総務費	企画費	企画調整費	地域公共交通活性化事業費		
事業期間	平成29年度～	根拠法令				宣言項目	11	オリンピック・パラリンピックなどを契機とした地域の活性化	
	平成30年度		分野施策	041041	便利で安全な公共交通網の充実				
1 事業概要			5 事業説明						
<p>県内への訪日外国人旅行者数が増加するよう、訪日外国人旅行者が利用しやすい地域公共交通の環境を市町村等と協働で整備し、地域の活性化、交流人口の拡大を図る。</p> <p>(1) 地域公共交通インバウンド利用促進事業費 7,500千円</p>			<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 地域公共交通インバウンド利用促進事業費 7,500千円 自治体、交通事業者等で構成される地域の協議会で合意された訪日外国人旅行者の受入環境を面的に整備する事業経費について補助をする(1地域)。 (7) 案内標識・可変式情報表示装置・案内放送装置等の多言語化、無料公衆無線LANの整備などの経費に対し補助をする。 (4) 公共交通マップ(多言語表記)等の作成、訪日外国人旅行者向け企画切符発行などの経費に対し補助をする。</p> <p>(2) 事業計画 平成29年度：1地域(秩父・長瀨エリア) 平成30年度：1地域(熊谷・深谷・行田・羽生・寄居エリア)</p> <p>(3) 事業効果 ア 県内の訪日外国人旅行者数の増加。 イ 地域の活性化が促進する。</p>						
2 事業主体及び負担区分 (県1/2) 交通事業者又は市町村1/2									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.3人=2,850千円									
予算額			財源内訳				一般財源	前年との対比	
決定額	7,500						7,500	0	
前年額	7,500						7,500		